

CBR250RRは、250ccクラスのスーパースポーツとして最も進化した「走りの質」や、クラス初*となるスロットルバイワイヤシステムの採用などによる「操る楽しさ」の実現でNo.1の存在となることを目指しました。しかしその開発に際しては、単に仕様や各数値、すなわち「各機能の達成」そのものを開発のゴールとはしませんでした。私達はより定性的な、しかしライダーなら誰もが感じる「スーパースポーツに魅せられる気持ち」に応えることを開発の方針として、新世代CBR“RR”の実現を目指しました。

開発キーワードは

直感、体感、新世代“RR”

そして、魅せる姿(直感)とファンライディング(体感)のために設定した各技術領域の目標は

- ・ スタイリング : 力強さと速さを直感させる独自の存在感
- ・ 車体 : 優れた動力性能を安定して引き出せる操縦性
- ・ パワーユニット : 気持ちよく速さを体感できる出力特性とエキゾーストサウンド
- ・ 電装 制御 : スタイリングや走りとシンクロした先進性

スーパースポーツとしての見応え、手応え、楽しさ実現のため、スタイリング、車体、パワーユニット、電装 制御すべてを新設計しました。その魅力は、見た瞬間、乗った瞬間に、ライダーの情感にダイレクトに訴えかけるものです。

※Honda調べ2017年4月現在 250ccクラス



■ CBR250RR (ABS)